globalforce.link 通信 [2019.12.17]

■□■
グローバルフォース・ドット・リンク通信
(第 0105 号）
■□■
2019.12.17

みなさま、お元気様でございます。(^^)
異文化コミュニケーション研究所(R)所長の島崎です。

入国管理局が大混雑しているようです。
東京工業大学に留学経験があるとても優秀なドイツ人学生の就労ビザが、申請から 4 か月たってやっと発給されました。

いつもお世話になる行政書士に情報収集してもらったところ、就労ビザの申請者数が急激に増えたことで入国管理局がめちゃくちゃ混んでいるのが原因です。採用を検討される企業の皆さんは、余裕をもって申請手続きの書類を準備されることをお勧めします。

ブルーカラーならば審査を厳しくする必要があるのもわかりますが、富を生んでくれる高度人財を優先して欲しいものですよね。

■トピックス■
1.今週のフォーカス「振り返ってみると」
2.勉強会・セミナー等のご案内
3.摩訶珍(まかちん)編集後記
---

1 今週のフォーカス「振り返ってみると」

以前ある企業さまに、とても頭脳明晰で、日本語も上手な留学生をご紹介しました。半年に一度は定期的に連絡をして、仕事の様子や、困ったことがあったら相談にのってあげていましたが、先日その会社の社長と話したところ、この夏に辞めたと伺いました。3年程勤めたのですが、化粧品会社に転職をしたそうです。

親身になってコミュニケーションを取っていたつもりでしたが、その予兆を掴むことが出来なかったことにショックを受けております。

でも思い返してみれば、私も20代の頃、どれだけ多くの不義理をしてきたことか…。温かい助言を無視し、相手の方の迷惑も顧みず、自分のことばかりを考えていた気がします。若気の至りです。

反省しきりですが、若さとは「前だけを見て全力疾走すること」だと、自分自身も受け入れているのですから、彼女のことをとやかく言うのは間違いです。
ご縁はどう繋がるか分かりません。他の会社に行っても、一生懸命全力で頑張ってくれれば良いと考え直しております。

どんなに愛し合って結婚しても離婚をするカップルもいれば、再婚して幸せをつかむ人もいる。クリスマスソングを聴きながら、ご紹介をした企業さまに対して持つ、心苦しさを慰めております。

皆様にとって、素敵なクリスマスを、希望溢れる新年が訪れますことを、心より祈念しております。

２ 勉強会・セミナー等のご案内 [事前申し込み要]

(1)《第 19 回 globalforce circle セミナー》のご案内

生産性や創造性を高めるためには、個人個人のやる気、モチベーションが重要です。
日本で働く高度外国人財にイキイキと働いてもらうためにはどうしたら良いでしょうか？

日本人従業員に対して行ってきた「やり方」では、彼ら(彼女ら)は満たされない気持ち
になりがちです。特別扱いをすることではありませんが、ダイバーシティに直面する
日本企業は『準備』が必要です。

皆さんとご一緒に、その『準備』について学びたいと思います。

今回のワークショップは、《桃栗三年柿八年》です。詳細は、当日のお楽しみ！

日時 : 2020 年 2 月 26 日 14:00 - 16:30
場所 : 〒141-0032 東京都品川区大崎２丁目３-１３ 寺岡精工 大崎ビル

チラシ : https://static.wixstatic.com/ugd/bf71ff_3ef13589061647c2b4ca59af9e85a089.pdf

(2)《neoGET TOGETHER リクルートイベント》のご案内

毎回企業さまにも、留学生たちからも好評を頂いているマッチング・イベント
《neoGET TOGETHER》のご案内です。当研究所が厳選した優秀な外国人
留学生だけが集まります。

第８回《neoGET TOGETHER》 2020 年 5 月 20 日 16:00 - 19:30

当研究所が独自のコミュニティによって集まってくる留学生は、ほとんどが
文科省や JETRO 等の奨学金をもらっている程。とても優秀で、日本語も堪能
です。

https://www.globalforce.link/blog/categories/students
上記に学生の情報があるので是非ご覧になって下さい。

■□ 当日の予定 □■

《第 1 部》 16:10〜17:00
・企業＆留学生紹介《First Contact》
企業さま各 5 分、留学生各1分の自己紹介

・高度外国人の声「日本企業で働く」
日本企業で働く外国人の方にお話しをして頂きます

《第２部》 17:00〜19:00
・留学生と企業の《オープン Q&A 》
モダレータ: 島崎 ふみひこ（異文化コミュニケーション所長）

・懇談《Free Free Talking》
ご興味のある留学生とじっくり懇談できます

■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■
詳細＆お申込みは、 https://www.globalforce.link/event へ！
Tel:045-307-8248 mail: contact@globalforce.link
■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■

３ 摩訶珍(まかちん)編集後記

令和元年も残り少なくなってきました。今年は例年以上にインフルエンザが猛威を振るっているようです。年末の疲れも出てくる頃です、皆さまご自愛下さい。

実は 12 月 11 日に予定しておりました neoGetTogether ですが、社内で数名インフルエンザは発症してしまい、急遽延期とさせて頂きました。楽しみにしていた留学生たちや、折角お時間を取って頂いた企業の皆様には大変申し訳なく思っております。この場を借りてお詫びをしたいと存じます。

△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△
異文化コミュニケーション研究所(R)のミッション
『日本を、世界中の優秀な人財が活躍する国にする』
～ 多様性のある globalforce(高度外国人)を活躍へ導く ～
△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△

■□ **** 異文化コミュニケーション研究所(R) ****
■□ ～ 日本を世界中の優秀な人財が活躍する国にする ～
■□
■□ 企業の生き残り・革新のために、『人財の多様性』は不可欠です。
■□
■□ 弊社は、白羽の矢を立てるべきは「外国人留学生」だと考えます。
■□ 日本語が使え、日本文化に造詣がある「優秀な留学生」が日本には
■□ たくさんいます。そして、彼らは日本で働きたいと思っています。
■□
■□ 多様な異文化視点を持つ globalforce(高度外国人財)を活用する
■□ ことで、「新たな価値の創造」につなげることができます。
■□ "globalforce"は企業にとって貴重な人財です。
■□
■□ しかし、多様性を受け入れることはチャレンジングなことです。
■□ 一筋縄ではいかない。障害物競走のように、いくつもハードルを超
■□ えて行かなければなりません。当研究所は、採用から活用に至るまで
■□ 企業のチャレンジをお手伝い致します。

※本メールは、当研究所関係者と名刺交換をさせて頂いた方、セミナー等にご参加頂いた方々等、ご縁を頂いた方々にお送り致しております。

いつもありがとうございます。

異文化コミュニケーション研究所(R) (iCCC)
http://www.globalforce.link
横浜市神奈川区青木町 3-15 SS ビル 201 号室
Tel:045-307-8248(代) FAX：045-461-1577
代表取締役社長 所長 島崎ふみひこ

（当研究所は、株式会社フィギュアネットの事業部です。）